

明治 150 年 京都府の文化・産業再興リレー講座 第3回「学問の都、京都」（開催報告）

平成 30 年 3 月 4 日
京 都 学 ・ 歴 彩 館
075-723-4835

京都府では、平成 30 年に明治維新から 150 年の節目を迎えることを記念して、府民向けのリレー講座を開催しております。その第 3 回として「学問の都、京都」を開催しましたので、報告いたします。

記

■ 日 時 平成30年3月4日（日）13：30～16：30

■ 会 場 京都府立京都学・歴彩館1階 大ホール

■ 参加者数 260名

■ 内 容

（1）講演1

京都大学大学文書館教授 西山 伸 氏「「三高」がやってきたー第三高等中学校の京都移転とその後ー」

第三高等中学校および京都帝国大学について、その形成過程や関係性について、歴史資料に基づき解説。

（2）講演2

京都大学総長 山極 壽一 氏「京都大学の探検と創造の精神」

京都大学における霊長類学・人類学の歩みについて、研究史や自らのフィールドワークの経験に即して、映像等を用いて説明。

■ 当日の参加者の声

参加者は、京都大学の歴史や、そこでの研究活動について具体的に紹介した講演に興味深く耳を傾けておられ、「京都と、三高・京大とのそれぞれの関係性がよく理解できた」、「京大の学問から、自然と人類との交わりについて思いを馳せることができた」など、好評を博した。

講演1の様子



講演2の様子

